

# セコムの経営理念

## ミッション

(社会的使命：果たすべき役割、存在意義)

セコムは、「あらゆる不安のない社会の実現」を社会的使命とし、「社会にとってよりよいサービスを創り上げたい」という強い想いを、創業以来持ち続けています。

## ビジョン

(将来像：目指す理想の姿)

セコムは、1989年に「社会システム産業」の構築をめざすことを宣言し、その実現に向かって邁進しています。

## バリュー

(価値観：共有する考え、行動原理)

ミッションを実現する原動力として、全社員が共有する価値観も不可欠です。セコムは創業以来、「社業を通じ、社会に貢献する」ことを事業運営の基本とし、全組織が「セコムの理念」をはじめ、考え方や行動原理を共有しています。社員一人ひとりが「セコムの理念」に基づき行動することで、「セコムらしさ」が醸成され、競争力の源泉となっています。

### 「社会システム産業」

「社会システム産業」とは、より「安全・安心・快適・便利」なサービスやシステムを創造し、それらを統合・融合して、社会になくはない新しいシステムとして提供することです。

### 「セコムの理念」

セコムには、創業以来、組織や社員に受け継がれ、行動原理として実践している「セコムの理念」があります。その代表的なものには、変革に対する意欲を持ち、独創的なサービスやシステムの創出をめざす「現状打破の精神」、セコムにとって正しいかではなく、社会にとって正しいか、公正であるかを判断基準にする「正しさの追求」などがあります。この「セコムの理念」に基づいた社員の活動が「セコムらしさ」を育み、セコムならではの高品質なサービスの提供が競争力を生み出し、セコムの成長・発展の大きな原動力となっています。

